

1 教育方針（学校教育目標）

知性を高め、徳性を培い、心身ともに健康で心豊かな人格の形成を目指す。

- (1) 意欲的な学習態度の養成
- (2) 豊かな情操の陶冶
- (3) 健全でたくましい心身の育成
- (4) 能力・適性を生かした進路の確立

2 目指す生徒・教師

目指す生徒像

- 知識・技能を生かす知恵の育成
- 共感する豊かな心、協働する人間力の育成
- 心身ともに健康を育む力の育成

信頼される教師

- 生徒を理解し、愛情を持って、教え育てる教師
- 生徒と共にあり、明るい態度で指導する教師
- 授業を大切にし、常に学ぶ教師
- 互いを支えあう教師集団

3 重点目標

○ 授業改善（知識・技能の定着）と活用

- ・ 授業規律の確立
- ・ 教室環境の整備
- ・ アクティブラーニングを取り入れた授業展開（主体的・対話的で深い学び）
- ・ 英語教育における4技能の育成（読む・聞く・話す・書く）
- ・ 学習意欲の向上に繋がる観点別評価の実施
- ・ 図書館を活用した教育活動の充実

○ 組織的な連携（情報共有・補完・協働）による業務の推進（一業務複数制）

- 1 学級経営の連携
  - ・ 担任及び副担任による学級経営
- 2 学年・分掌業務の連携（縦組織）
  - ・ 学年並び委員会・分掌内職員の一業務複数制
- 3 学校運営業務の連携（横断組織）
  - ・ 企画委員会を核とした業務の推進
  - ・ 保護者・地域・関係機関との協力体制の確立



- ・ 主体的な学習・家庭学習の定着
- ・ 学力の向上及び進路実現
- ・ 授業評価アンケート等による評価の向上
- ・ 出席率の向上、不登校の減少
- ・ 中学生の志願者数の増加
- ・ 市東ブランド力の確立

- ・ 同一步調によるクラス・学年間の指導
- ・ 生徒・保護者からの信頼の醸成
- ・ 学校評価の向上
- ・ 働き方改革を踏まえた業務の平均化
- ・ 互いを支えあう教職員と資質能力の向上
- ・ 学校力（継承と改善）の向上